

2012,3,18 14:30-17:30 京都珈琲ハウス 教育のもやもやを語る午後 about 「未来を切り拓く教育」 at 京都ノートルダム女子大学 ユージニア館 フレンドシップ・ハウス

会費 一般2000円, NPO法人学習開発研究所会員1500円, 学生500円 (学生以外3/4までのお申込みは早期割引適用)

お申込み e-mail sanshiro u-manabi.org を@に置き換えてください (お名前、参加形態: 一般or会員or学生をお知らせください) FAX 2ページ目のフォームをご利用ください



Yuki Hidaka

会費

一般	2,000円 【早割対象：1,500円】 3/4まで
会員	1,500円 (NPO 法人学習開発研究所会員) 【早割対象 1,000円】 3/4まで
学生	500円

◆ お問い合わせ ◆

e-mail にて

あてさき : sanshiro★u-manabi.org
(★を@に書き換えてください) (担当・望月)

※FAXの場合は用紙右のフォームをご利用ください。

話題提供者紹介

西之園 晴夫 (NISHINOSONO Haruo)

佛教学教授時代に200人以上の多人数の学生が、チームを組みながら教育実践力を高める協調自律学習の枠組を確立する。

京都大学、京都教育大学(名誉教授)、鳴門教育大学、兵庫教育大学連合大学院、佛教学部教育学部教授を経て、現在、特定非営利活動法人学習開発研究所代表理事。

高橋 朋子 (TAKAHASHI Tomoko)

武庫川女子大学助手。

2011年に佛教学教職科目「中等教科教育法情報」を担当する。少人数でチームを組みながら、お互いの授業設計を良くする授業を通して、教科教育を担当する教員に必要な能力を習得する力を高める実践に取り組む(日本情報科教育学会第4回優秀実践章受賞)。専門は情報科教育。

堀出 雅人 (HORIDE Masato)

特定非営利活動法人学習開発研究所専従員。

京都レッツラーン大学校設立準備室事務局長。

学ぶ時間や資金が十分でない中、仕事に結びつく職能を習得したい人を応援する不公式(ノンフォーマル)学習による

学び場「レッツラーン大学校」の仕組みを

京都府や企業と協力しながら構築する事業に奔走している。

専門は生涯学習。

ファシリテーター

日高由紀 (HIDAKA Yuki)

特定非営利活動法人学習開発研究所員。

ワークショップデザイナー(大阪大学、第3期修了生)。

造形活動を通して協働作業の意味を生み出すワークを得意とする。

子ども向けから大人向けまでさまざまなワークショップを設計。

望月紫帆 (MOCHIZUKI Shiho)

特定非営利活動法人学習開発研究所員。佛教学部非常勤講師。財団法人生涯学習開発財団認定コーチ。

大学の多人数教室における学生の主体的な学習の設計・実践と京都市教員研修の設計に携わる。

コーヒー

京都 珈琲ハウス

お茶しながらじっくりもやもや教育について対話

— 「未来を切り拓く教育」は学校教育(フォーマルラーニング)では限界か? —

主催: 特定非営利活動法人学習開発研究所

日時: 2012年3月18日(日) 14:30-17:30 (14:15開場)

場所: 京都ノートルダム女子大学 ユージニア館 フレンドシップ・ハウス

▼ 交通アクセス

<http://www.notredame.ac.jp/campuslife/map.html>

▼ キャンパス図

<http://www.notredame.ac.jp/campuslife/campus/index.html>

(※ユージニア館の北隣の別館にある喫茶室が会場です)

「未来を切り拓く教育」

この言葉は、教育基本法の前文に記述されています。

未来を切り拓くということは、どのようなことなのでしょうか。

これは誰が言っていることなのでしょうか。

誰が、未来を切り拓くのでしょうか。

そして、この言葉を意識した教育とは、どのようなものなのでしょうか。

学校教育(フォーマルエデュケーション)の限界は何でしょうか。

不公式教育(ノンフォーマルエデュケーション)にはどのような可能性があるのでしょうか。

「教育」(エデュケーション)を「学習」(ラーニング)に置き換えてみたらどうなるのでしょうか。

こんな問いに向かって実践した事例や、その背景となる情報を共有しながら、

普段考えていること、疑問、違和感、アイデアを、じっくり話す中で吐き出し合ってみたいと思います。

▼ お申込み

【e-mail の場合】

あてさき : sanshiro★u-manabi.org (★を@に書き換えてください)

タイトル: 3/18イベント参加希望

本文: お名前、ふりがな、当日のご連絡先、当日撮影した写真の公開の可否
参加形態(一般・会員・学生)、参加目的やコメント等

【Fax の場合】 この用紙右のフォームをご利用ください。

FAX 番号 075-601-1423

■ 定員 : 20名 (お席が埋まり次第、お申し込みを締め切らせていただきます)

3/4までにお申し込みされますと
一般:1,500円、会員1,000円に
割引いたします。(学生はそのまま)

FAXでお申込の場合
(下記にご記入後、用紙をFAXしてください。)

FAX番号 075-601-1423

・お名前

・当日連絡可能なご連絡先(TEL)

・メールアドレス:

一般 ¥2,000	ILD会員 ¥1,500	学生 ¥500
-----------	--------------	---------

(該当箇所に○印をつけてください)

ご返信は3/10(土)までに
お願いいたします。